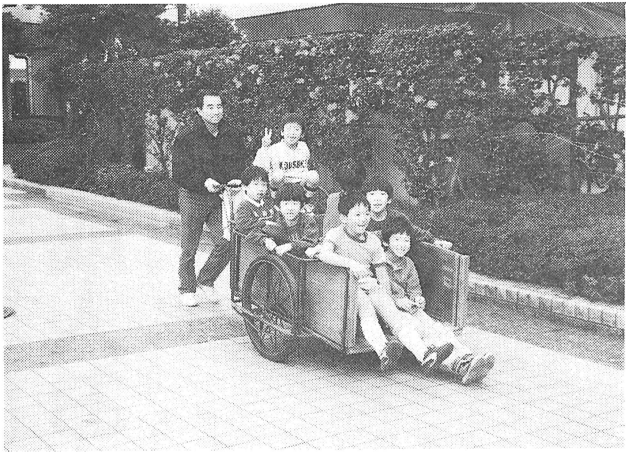




ゆり北

第106号 (10期第10号)

発行・光が丘パークタウン

ゆりの木北自治会

東京都板橋区赤塚新町

3-32-4-403

電話 03 (3938) 9181番

発行責任者 吉 柳 俊 孝

第三回自治委員会報告

第三回目の自治委員会が一月十六日に開催されました。

自治委員会では、十月から年末までの自治会活動の報告と三月までの活動計画の提案を行いました。

自治委員の意見

自治委員の方から次のような意見が出されました。

Q 一月三日に十一号棟で火災報知機のイタズラがあり、非常ベルが鳴った。止めるにはどうしたら良いか、またハンドスピーカーなどで広報活動をして欲しい。

このQについて同席の自治委員の方から、児童館のところの火災報知機が押されていたので、外から内部を確認して火災でないのボタンを戻しておいたとの報告もありました。

A 火災報知機の作動箇所は、一階

のEVホールにある「表示盤」で確認し、火災かイタズラかを確認してベル停止、復旧を行います。

機器の操作は管理センターが行います。原因究明が必要ですから勝手に停止させないで、暫くご辛抱下さい。

火災の時は、気付いた方が「一九番」にご連絡下さい。ベルが鳴っても消防署につながっていません。役員が居合わせた時は、なんらかの対応を検討します。

Q 十三号棟のEVホールが汚れてしょうがない。ベンチを取り払って貰えないか。

A 十一号棟、十三号棟のEVホー

ルは若い人の溜り場になっている

が、団地外の侵入は排除出来るが、団地内の場合はモラルの問題である。居住者の迷惑にならないように騒がしくなく、清潔に利用してほしいと考えます。目に余るようなら「この団地にお住まいですか」

「あとはいきれいに掃除しておいてね」などと声を掛けてほしい。トラブルになりそうな時は、役員にご連絡下さい。施設の改造が必要な場合は、住・都公団東京北営業所と折衝します。

各部の報告と提案

■ 渉外活動

するときは足元にご注意下さい。

(メトロレンガについて二面を参照)

メトロレンガ 思わぬ欠陥

ゆりの木北団地の西側の歩道は「武蔵野の道」整備事業として、昨年九月より板橋区赤塚土木事務所がレンガブロックを敷いておりました。この工事に使われたレンガブロックは、下水の汚泥を再処理したもので資源の再利用として注目されていました。しかし、工事が終了間近になつて思わぬ欠陥が見付かりました。

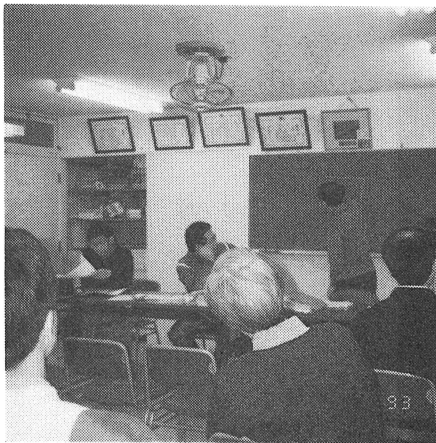
一月は例年になく雨量が多かったこともあり、雨などの水分が吸い込まれず、表面が湿潤して、夜間に凍結するのです。その為歩行者や自転車で転倒する方が続出しています。小学校の早朝マラソンでは四、五

メートルも滑った子供がいるそうです。自治会では早速区に工事のやり直しを要望しています。区では当面の対策としては横断歩道、曲がり角、スロープ部分の手直しを行うことになりました。また全面的なやり直しは別途検討することです。

現在は、凍結防止剤の散布、ビニールシートを敷くなどの応急処置がされています。

下水汚泥の再処理レンガは、アルカリ性が強いので、接着剤が有効でないため表面の吹き付けも出来ず対策に苦慮しています。

雨天時や冬の早朝・夜間に通行



・ 中学校予定地問題で区に「質問書

(内容はゆり北一〇三号に掲載)」を提出、一月十三日に教育委員会より一月中に回答したいと連絡がありました。これを見てから請願書の提出など今後の対応を決めます。

・ 板橋区の「活き粋いたばしまちなみ景観賞」の十の点の中に選ばれました。多くの顕彰物件が国や都の機関なのに対して、ゆり北の場合は景観を維持する活動が評価されました。

歳末助け合い募金は、ゆり北文化展の会場で寄せられた八、三九六円に自治会計から加え、二万円を社会福祉協議会に拠出しました。

民生委員に、七号棟の今藤キチさん、十一号棟の加賀谷宏さんが再任されました。福祉や児童の問題について区・都とのパイプ役です。ご相談もお寄せ下さい。

公団自治協の全国統一行動は、賃貸住宅の二九一世帯のご協力で、署名八八三名、カンパ一〇、七〇〇円(内自治協納入七〇、七〇〇円)が集まりました。有難うございました。

■ 環境・防災防犯部

毎月第一日曜日のクリーンゆり北には毎回二十名程度の方々が参加して戴いています。二月、三月もよろしく。年末大掃除には二百名以上の参加がありました。子供達も多くすっかり定着した行事になりました。

不用自転車の整理では、バイク十台、自転車二百台が、十一号棟のピロティに集められました。持ち主

が判明して引き取られたものを除き、二月に板橋区に引渡し処分してもらいます。

十一月八日火災予防週間にあたり「防災訓練」を住宅管理組合と共同で行いました。参加者がこのところ少ないのが残念です。毎年一、二回ぐらい消防車の出動が有ります。より実践的な訓練を試みたいと思います。今期は団地内の消防設備の見学を行います。

■ 厚生事業部

ゆり北文化展でリサイクル活動の一環として、牛乳パックの紙漉きと卵の殻のモザイクに取り組みました。大変好評でした。後半は長期的なりサイクル、リユースおよび情報交換の場をどう作るかをテーマに懇談会を持つ予定です。

健康講座として「正しい歩き方」なども検討しています。

■ 住宅対策部

「住宅補修の手引き」をまとめています。年度内には原稿を仕上げ、予算のやりくりがつけば、四月末の総会に配付する意気込みです。内容の骨子別項(二面)をご覧ください。

賃貸住宅の施設・設備点検を、二月二十一日に行い、住・都公団東京北営業所に対する要望をまとめ提出します。三月中には公団交渉を行い、具体的な成果を得たいと思います。

■ 広報部

月一回の定期発行をしています。「ペット問題」など投稿をお待ちしています。

■ 総務部(事務局)

自治会費の第三期、第四期の集金にご協力下さい。自動振替えが多くなりました。現金集金も年払いのご協力があり、残りは少しです。

六月に会員の加入運動を行いました。年末の転居もありましたので、総会に向けて再度取り組みます。分譲で転勤戻りの方も、再加入の手続きをお願いします。

ゆり北つ子

成人おめでとう

一月十五日・成人の日は二十年振りというあいにくの雨でした。

この日板橋区では、九千九百人が成人しました。下赤塚出張所管内では、五五〇名、我がゆり北団地では四三名が晴れの日を迎えました。ゆり北団地の新成人は、赤塚新町小の第一回の卒業生でもあり、「ゆり北つ子」がこの成人式から社会人へのスタートとなります。

この二十年間は、オイルショックで始まり、バブルがはじけるなかで節目を迎えるとはいっても、全体的に高度成長の豊かさの中で育まれてきた。しかし、政治の世界では、田中金脈、リクルート、佐川と続々と明るみにでる政治腐敗が伝えられる。

今年もがんばるぞー

ゆりの木会

一月三十一日日曜日に、赤塚新町・光が丘集会所でちよつと遅めではありましたが、ゆりの木会主催の「新年会」が開かれました。

来賓としてゆり北自治会役員（会長、事務局長他二名）とむつみ会会長、副会長及びよしやの店長他一名の参加がありました。

会員四名の入院などもあり、人数的には例年より少なめでしたが、福引会、カラオケ等で楽しく盛り上がりしました。

吉柳自治会会長から、「『活き粋まちなみ景観賞』をゆりの木北団地が受賞できたのは、ゆりの木会の皆様の朝の掃除などの日頃の活動のお蔭です」

隣のむつみ会会長からは、「風邪、骨折は年寄りには大敵です。体にきをつけて、これからも活動してください」

激動する世界の中で、若い人のエネルギーある動きが伝えられているが、この日本ではきわめて平穏でありました。新成人には、まず政治に敏感であって欲しいと思います。二十代前半の選挙の低投票率が伝えられる中で、特に強調したいことです。

第二には、地域活動への参加をお願いしたい。今年の新成人の中には、赤塚リーダーの会に参加して、地域活動を継続された人が多い。社会的な活動分野が広がる中で、地域で生活する時間が減る世代ではあるが、少しでも地域のことがらに関心を持ち続けて欲しいと思うしだいです。
ゆり北自治会会長 吉柳 俊孝

さい。」「などの来賓の挨拶がありました。

カラオケ、歌の合間にある人は、「老人会と考えると入会するのに抵抗がある人もいられるけれど、ゆりの木会、むつみ会に参加すると考えて入会してほしいですね。特に男性の方は勤めをやめて、地域の人の関係が薄いと寂しいものになることが多い。」と話をしてくださいました。他にも、大正デモクラシーの話、戦時中の話し、日本の心の話などなど若い(?)自治会役員にしてくだ

建物があただけでは町ではなく、人と人とのつながりが必要だと感じた一日でした。自治会、ゆりの木会未加入のかたは、是非加入してほしいなと思います。

住宅補修の手引きは、Q&Aを中心に、一口メモ欄を加え構成する。「こんなとき、どうしたら」に

応えることを念頭に、誰にでもできる簡単な修理・修繕の方法を図解を含めて作成する。公団の専用部品も多いので部品の調達方法も調査し記載します

また、分譲・賃貸住宅では自分でやる部分、住宅管理組合や公団が責任を追う部分の区分が異なります。そういうことについても記述することになっています。

【主な項目】案

- ・トイレの水が出なくなったら
- ・トイレの水が止まらなくなったら
- ・水道や給湯栓の水洩れは
- ・給排水設備の仕組みと取り扱いで注意すること。
- ・ヒューズが飛んでしましますが電気のスイッチが効かなくなったら

春の火災予防で

「住宅診断」

平成四年中に、志村消防署成増出張所管内では、火災は二十件発生、二名の尊い命が失われました。火災原因は、トップが「放火」です。次いで「たばこ」「ガスこんろ」「石油ストーブ」の順です。放火を除いて、住宅に関連した一寸した不注意が原因の火災が多いことから、『春の火災予防運動期間』（三月一日から七日）に、住宅の防火診断を、

「ゆり北団地」を対象に、行うことになりましたのでご協力下さい。

方法は、消防署員が手分けをして、各戸をお訪ねいたします。戸口でお話をし、パンフレットをお配りします。皆様からも、防災関係で消防署員に、お訪ねが有りましたらご遠慮なくどうぞ。

住宅補修の手引き

ただいま作成中

- ・TVの写りが悪くなったら
- ・換気扇の掃除をしたいのですが大きな地震のあとガスが出なくなっ
- ・てしまいました。
- ・ホームセキュリティ盤の非常ボタンを押してしまったら
- ・玄関ドアの開閉が良くないとき
- ・量がえとダニ対策は

- ・襖や障子の手入れと張り替え
- ・襖の滑りが悪いとき
- ・網戸の掃除や張り替え
- ・結露の被害と防止対策
- ・壁のクロスのかびや汚れはどうして落とす
- ・PS（パイプスペース）つてなに

今月の言葉

メトロレンガ

ゆり北のみなさんが排出する汚水は、板橋区の新河岸処理場まで流れていき、汚濁物を除去して、河川に放流されます。

この処理場では、一日当たり約七十一万トン（m）の汚水进行处理します。また同時に、約二万トンの汚泥が発生し、これを脱水焼却して埋立て処分をしています。

東京二三区下水処理場から、一日当たり、約十一万トン発生していることから、これ再資源化して、まちの中で生かす技術として「メトロレンガ」が開発されました。「メトロレンガ」は、汚泥を焼

- ・工業用水と水道の違い
- ・お湯はどう送られてくるの
- ・お湯がぬるくて困ります
- ・お風呂を入れてるとキッチンのお湯の出が悪いのですが
- ・暖房がなかなか効かないときは
- ・団地内の防災設備とその仕組み
- ・EVや火災報知機の非常ベルが鳴ったときはどうしたら良いのですか

皆さんの声を

この他、皆さんからこんな事を教えてほしいという項目や、自分の家ではこんな工夫をしているなど教えてあげたいことなどを担当役員までお知らせ下さい。

四・七〇五 渡辺利治
十一・七〇五 森下富士男
十三・二〇三 清水智恵子 まで

中学校問題で区教委の回答も少し時間を

昨年十一月に区長に対して、「中学校の建設予定地」について、五項目の質問書を提出していましたが、なかなか返事がなく、一月上旬に催促の電話を入れ、やっと一月二十九日ついで松澤剛板橋区教育長から回答が来しました。（回答文は次号）

この回答では、平成三年九月の通学区域検討協議会の答申について触

れ、「当分の間、既存の学校で対応ができる」と建設の意思のないことを示唆しています。そのうえで、最終的な態度決定について、「もう暫く時間を下さい」と言うものです。

自治会では、PTAなどとも意見交換をしながら、教育委員会や区の企画部などの関係機関に対して、話し合いを求めていると思います。自治会の会員のご意見をお寄せ下さい。

気心腹人己

五一九〇三 村上行夫

この五文字は昭和の始め福島県平の高等小学校で担任の先生に教えられた言葉で、氣の字は長く書き、心の字は丸く、腹の字は横に寝かせて書き、人の字は大きく、己の字は小さく書いて

氣は長く心は丸く腹立せず
人大きく己は小さく
と言う、この言葉が心にしみて永い人生面白くない事、氣に入らぬ事も多々有りますが、私は余り怒った事がありませんでした。人に依っては我慢がこうじてストレスが溜まる方も居りますが、人それぞれに性格が違うのだと思って、

氣に入らぬ風もあろうに柳かな「柳に風折れなし」と割り切って出来るだけ逆らわない様にして居ります。昨年十月区の文化祭板橋俳句大会の沢山の俳句の中に、

山坂もあろうに金婚菊日和
と言う句がありました。私も今年金婚を迎えます。生れも育ちも違う両性が永い年月波風も立てずに暮らしてゆくという事は並たいていの事ではありません。之一重に表題の、「氣心腹人己」の五文字があればこそと教えていただいた大和先生に感謝して居ります。